

■ 概要

岸和田市では災害時や火災時に備え、非常食を始め生活用品等を備蓄しています。各家庭では、災害発生以後支援物資が避難所に届くまでの目安である3～7日分の食料、水（1人1日3リットル）、生活用品等をできるだけ備蓄していただきますように求められています。

また、災害時に必要な物資の供給を円滑に受けられるよう防災協定を締結している。

また、現在では避難所でのトイレの臭気問題が多くある。

■ 岸和田市の活動

- 市として毎年、規定量の災害用備蓄品を備蓄している
- 期限は毎月確認し、食品関係は賞味期限が過ぎるものから廃棄となる
- 必要なものに対しては随時、寄付を受け付けている

■ 岸和田市防災協定一覧 ※ページ数が多いのでリンク添付

<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/27/kyoutei-itiran.html>

■ おとな2人分、1週間分の備蓄食料例

※※※ トップページ > 協賛できるが > 危機管理課 > 危機管理課 > 災害用の備蓄品について

更新日：2024年4月1日掲載

岸和田市では、災害時や火災時に備え、非常食を始め生活用品等を備蓄しています。各家庭では、災害発生以後支援物資が避難所に届くまでの目安である3～7日分の食料、水（1人1日3リットル）、生活用品等をできるだけ備蓄していただきますようお願いいたします。

また、災害時に必要な物資の供給を円滑に受けられるよう防災協定を締結しています。

災害対策用物資備蓄状況（R6.4.1現在）

品名	合計
アルファ化米 （アレルギー対応を含む）	25,250
アルファ化米 （高齢者対応）	3,700
レトルト食品 （高齢者・アレルギー・ハラル対応を含む）	31,250
介護食	216
長期保存パン	11,000
備蓄米	4,293
ビスコ コンパクトタイプ	23,040
防災ゼリー	3,560
液体ミルク（単位：缶）	480
粉ミルク（単位：g）	50,300
哺乳ビン	1,729
圧縮毛布	22,346
大人用おむつ	1,838
婦小児用おむつ	9,145
生理用品	7,660
歯ブラシ	5,000
簡易トイレ	476
マスク（大人用M）	40,000
マスク（子供用）	31,800
ブルーシート	2,360
弾性ストッキング	36
災害用簡易トイレメントセット	215
多目的トイレメントセット	239
ダンボールパーテーション	846
簡易ベッド	459
ウェットティッシュ	2,000
エチケット袋	8,000
おしりふき	38,000
除菌アルコール	169

大抵の定例「大規模災害時における避難物資に関する今後の備蓄方針について」の賛成・反対に基づき目録数を定める。達成に向け定期的に購入を進めております。

[大抵のホームページ](#) [災害用備蓄品について（外部リンク）](#)

本市防災協定一覧

■ 岸和田市の災害対策用物資備蓄状況（R6.4.1現在）

【おとな2人分、1週間分の備蓄食料例】※冷蔵庫が使えない事が前提で、すべて常温保存が可能食品。・家族の人数、年齢、活動量、嗜好等を考慮して調節してください。

水	2リットルのペットボトル21本程度	※1人1日3リットルが目安。
主食	無洗米1袋(3kg)、真空パックのもち麦8個、スリザンパスタ300g×3袋、素麺やうどん(乾麺)300g×2袋、おかゆ(レトルト)2袋、小豆粥小1袋(300g)、インスタントラーメン4個※乾パンや、ロングライフのパンなども可	・主食は普段食べているものを中心に考えれば、買い足すものはそれほど多くない。 ・乾麺はゆでるのに水やガス燃費を考慮よく使う。素麺や串揚げタイプのパスタ。 ・長期保存食、おかゆがあると安心。・小豆粥は、ナツメやさいとう菜と一緒に調理できる。
野菜、果物	常置 じゃがいも等のいも類4～5個、たまねぎ4～5個、ごぼう1本、にんじん1個 缶、レトルト コーン缶2缶、トマトソース缶2缶、パスタ用野菜のコンソメ(レトルト)2缶 乾物 切干大根1袋、きくらげ1袋、スライス干しいたけ1袋、乾わかず1袋	・いずれも常置保存できる野菜。 ・パスタ用きのこソースは、調味料としても役立つ。 ・野菜の乾物は洗い汁も利用できる。
魚肉類	野菜ジュース8缶、フルーツ缶4～5缶、バナナ2～3本	・野菜が買出しにくいので、野菜ジュースがあるとよい。果実のみや乾物にも活用できる。 ・常温保存できるバナナやりんごなどは普段から常備しておくとおい。
肉類	缶詰 トマトソース缶2缶、コンビーフ缶(ビーフやラムでも)合わせて4～5缶、焼き鶏缶2缶、鶏ささみ水煮缶2缶 レトルト レトルトカレー2袋、牛丼の具2袋、肉類豆腐の具2袋(いずれも購入済のもの)	・生肉の肉は保存できないので、缶詰やレトルト食品で補う。
魚類	常置 魚肉ソーセージ4本、鮭フレーク1缶 缶、レトルト ツナ缶4缶、鯖缶2缶、あさり(またはホタテ)の水缶2缶、魚の漬物(またはみそ煮)缶4缶 缶でレトルト2食分	・あさりやホタテ水煮缶は缶詰、ごまみそなどは洗って使える。 ・ツナ缶は油も必要が豊富、旨味もあり、サラダなどにそのまま使える。 ・漬物缶はそのまま食べる他、野菜と炒めると味噌・ラッセルも合う。
大豆・豆製品	常置 乾燥豆腐10kg(または豆腐)×4個 乾物 乾燥豆腐1袋 缶 大豆水煮缶2缶、ミックスビーフ缶2缶、豆乳水煮缶2缶	・乾燥豆腐は日持ちが2～3週間、常温保存可能なものと、凍蔵のものがあるのが注意。 ・大豆製品は肉代わりのたんぱく質として活用できる。大豆をつぶしてツナと混ぜて焼く等、簡単な調理で主菜として食べられる。
乳製品	ロングライフ牛乳200ミリリットル×2本	・使用期、スプレータイプに。 ・ロングライフ牛乳は常温保存可能だが、スプレーなどは冷蔵コーナーに保存されていることが多い。
汁もの	インスタントスープまたは味噌汁×1食分	・温かい汁ものは欠かさない。
その他	のり1袋、シリアルやクラッカー1袋、水きり豆腐1袋、梅干し4～5個、巻寿司1袋、こんにゃく1袋、らっきょう漬物1缶、漬物サラダやわかめ1袋、すしや惣菜など1袋、ジャム1缶、とうろ餅1袋、かたひし1袋	・各家庭で日頃からよく使う食料が確保できる。使用中+予備1単位(追加)をストックしておく。
調味料	基本調味料各種、サラダ油、ごま油、みそ、マヨネーズ、ぽん酢しょうゆ、鰹つゆ、スープの素等	・使用中+予備1単位をストックしておくが安心。
嗜好飲料	スポーツドリンク、お茶類、ジュース、コーヒーなど	
間食	チョコレート、クッキー、キャラメル、みつ豆、ナッツ類、芋菓、常温保存可能なゼリー等 適宜	・甘い物や嗜好飲料は気持ちよく食べる。間食の消費も大切。

■ 防災食について

- ・ 防災食は賞味期限が過ぎるものから廃棄となることから、岸和田市危機管理部危機管理課様より廃棄予定分を35部、いただける事となりました。
今回のLD道場で、被災した場合を想定し神於山登山で防災食をメンバーに食していただきます。
- ・ パッケージは昔に比べ、スーパーに並んでいても遜色なく、より美味しく見えるように工夫されています。

■ お米のスナック コンソメ味

賞味期限 2024年11月

表面



裏面



■ 防災食について

- ・ 防災食は賞味期限が過ぎるものから廃棄となることから、岸和田市危機管理部危機管理課様より廃棄予定分を35部、いただける事となりました。
今回のLD道場で、被災した場合を想定し神於山登山で防災食をメンバーに食していただきます。
- ・ パッケージは昔に比べ、スーパーに並んでいても遜色なく、より美味しく見えるように工夫されています。

■ そのまご飯 ケチャップライス

賞味期限 2024年10月

事業日には賞味期限が切れるため、廃棄分でもただけないとのことでした。参考で紹介します。

表面



裏面

